

隠岐の島町生涯学習推進計画の経過検証報告書について

隠岐の島町生涯学習推進本部事務局
(教育委員会 生涯学習課)

1. 報告書の主旨

生涯学習推進計画の実施期間である平成22年～31年度までの10年間のうち7年が経過した段階で、これまでの経過について、生涯学習推進本部で検証を行った。

当報告書は、その検証結果に基づき、評価や反省を行い、今後の生涯学習推進にあたり、計画的・重点的に施策を展開するための具体的な取り組みを明示したものである。尚、報告書の内容は、推進本部全体で共有し、連携・協力を図りながら、各課・各機関がそれぞれに役割意識を持って取り組んでいくこととする。

2. 報告書の内容

- ①各施策ごとに、実施状況と課題及び今後の施策等を示した。
 - ・取り組み状況、評価及び課題、今後の施策について、推進本部全体で行った調査結果を事務局で取りまとめた。
 - ・出来上がった報告書を推進本部会で確認の上、加筆・修正等を行った。
- ②計画遂行上での次の2点について今後の課題と改善策をあげた。
 - ・運営・・・組織・人的な課題
 - ・施策展開における評価プロセスの課題
- ③今後の重点施策として3項目を示し、総括とした。

3. スケジュール等

日 程	内 容	備 考
H29年3月～4月	これまでの取り組み状況等の調査	生涯学習課→各課
H29年5月～6月	調査結果の整理・検証、報告書案の作成	生涯学習課
H29年7月10日	生涯学習推進本部会議（課長会）の開催 （報告書案の確認、修正等）	
H29年8月	報告書の加筆、修正	生涯学習課
H29年9月5日	社会教育委員の会において意見聴取	
H29年9月	報告書の加筆、修正	生涯学習課
H29年10月10日	生涯学習推進本部会議（課長会）の開催 （報告書最終案について確認、意思統一）	
H29年10月中	町ホームページ等で公開	生涯学習課

隠岐の島町生涯学習推進計画の経過検証報告書

生涯学習推進本部

	主な施策	具体的施策	これまでの取り組み状況	評価と課題	今後の施策
(1) 学びの推進体制づくり	①生涯学習推進体制の整備	ア. 総合的な推進組織の整備	<input type="checkbox"/> 生涯学習推進本部の設置	・組織はあっても十分に機能せず、平成22年4月の計画策定後、推進本部会議、推進会議等が一度も開催されなかった。	・組織の整備の前に推進本部会議の開催を必須としておこなう。(事務局) ・毎年、年1回以上の推進本部会議を開催する。その上で、生涯学習推進会議に諮るべき事項は諮る。(事務局)
		イ. 生涯学習推進行政の役割の明確化	<input type="checkbox"/> 生涯学習推進本部の設置	・町長部局・教育委員会部局ともに行政課題としての認識が充分でなかった。	・教育委員会は、事務局としての役割を十分に認識し、町全体の連携ネットワーク化をコーディネートする。(事務局) ・職員研修または啓発を計画的に実施する。(事務局) ・各課・各機関は、生涯学習推進に寄与する具体的な施策または事業を明らかにし、推進本部会議で情報共有を行い連携・協力を図る。また、必要に応じ、幹事会で検討・調整する。(各課) ・「学ぶ町民づくり」を視野に入れ、各課とも、学びの機会を事業のどこかに入れるよう努力する。(各課)
	②連携ネットワークの充実	ア. 生涯学習関係機関、団体との連携	<input type="checkbox"/> それぞれに連携して取り組んでいる事例もあるが、全体の連携の仕組みが出来ていない。	・連携の方策を明確にしてこなかった。 ・生涯学習関連機関、団体個別に連携して取り組んでいるものはあるが、充分とは言えない。 ・行政による支援の有無に関わらず、様々な地域づくりの取り組みが行われているが、それらを広げていくためのネットワーク化や情報共有が不足している。	・町民は生涯学習を現に実践しているが、人や事業、施設利用、行事等が重複・交錯するなどしているので、例えば、フォーラム、集会等(生涯学習フェスタなどと称し)、町民や関係団体が意見交換、学習等を行う機会を設ける。(事務局)
		イ. 施設間ネットワーク事業の展開	・体育施設の利活用ネットワークについては、調整を行っている。	・ネットワーク事業や会議等は開催していない。	施設間の情報共有、連携が図られる仕組みをつくる。(公民館・教育文化振興財団等)

隠岐の島町生涯学習推進計画の経過検証報告書

生涯学習推進本部

	主な施策	具体的施策	これまでの取り組み状況	評価と課題	今後の施策
(2) 学びの支援体制づくり	①学習環境の整備と充実	ア. 教育環境の整備	<input type="checkbox"/> 総合教育会議の設置(町長、教育委員会) <input type="checkbox"/> 教育大綱の策定(町長、教育委員会)	・町長部局と教育委員会で構成する「総合教育会議」を設置したことにより、教育行政に関する町民の意向をより反映させやすくした。	・町長部局と教育委員会が、より密に協議、調整を行うことにより、両者が教育政策の方向性を共有し、一致して政策にあたる。(各課)
		イ. 地域の教育資源の活用	<input type="checkbox"/> ふるさと教育事業(生涯学習課、総務学校教育課) <input type="checkbox"/> 郷土の食材活用実践(高校、隠岐支庁、農林水産課) <input type="checkbox"/> ジオ学習会(ジオ推進協、公民館) <input type="checkbox"/> 文化財講座、見学会(生涯学習課)	・青少年対象のふるさと教育事業等により、地域の教育資源を有効に活用している。 ・青少年対象の学習プログラムは、ジオ学習をはじめ確立されつつあるが、一般向けのプログラムが乏しい状況である。	・町の文化財等を活用した学習プログラムを充実させる。(生涯学習課、総務学校教育課) ・ジオ学習を普及させるために、ジオパーク推進協議会と連携して、住民啓発を行う。(観光課) ・地域の教育資源の再発掘を行う。(各課)
		ウ. 生涯学習関連施設の整備	<input type="checkbox"/> 社会教育施設の整備 隠岐島文化会館大規模改修 他 屋内温水プール大規模改修	・社会教育の拠点となる施設については、その機能が十分に活かせるよう改修等を行ってきた。 ・中心市街地以外における学習環境が整備されず、高齢者等にとっては不便である。 (分館は各地域にあるが、学びの拠点としての維持が困難になっている。	・生涯学習推進本部は、生涯学習を推進する拠点施設を、市街地以外の各所に指定するなどし、住民への周知とそれらの施設の活用を図るための施策を展開する。(事務局) 【例】旧小学校施設、ものづくり学校、集会所等 ※教育委員会と公民館、本庁、各支所出張所等が連携して行う。
		エ. 文化遺産の保存活用と伝統文化、芸術活動の保存育成	<input type="checkbox"/> 文化財保存・活用事業(生涯学習課) <input type="checkbox"/> 文化芸術振興事業(生涯学習課、教育文化振興財団)	・文化財の調査成果を教育や学術研究等に活かせるよう、報告書やパンフレット等を作成してきた。 ・文化・芸術活動の支援について、小中学生に対する支援等を行っているが、成人に対する支援がない状況である。	・文化財保護、活用をより充実させるための中期的・長期的な行政計画を策定する。(生涯学習課) ・文化芸術活動の振興については、生涯学習課と教育文化振興財団が連携して、鑑賞事業等を通し、推進していく。(生涯学習課、教育文化振興財団) ・郷土館等の文化施設の町民利用について、入館料減免等優遇措置を検討する。(観光課、五箇支所、生涯学習課)

隠岐の島町生涯学習推進計画の経過検証報告書

生涯学習推進本部

	主な施策	具体的施策	これまでの取り組み状況	評価と課題	今後の施策
(2) 学びの支援体制づくり	②学習活動の啓発の推進	ア. 学習の啓発、啓蒙活動の推進	<input type="checkbox"/> 町広報誌、ホームページにおける啓発(総務課、各担当課) <input type="checkbox"/> 社会教育施設が発行する広報誌による学習啓発(公民館、図書館等) <input type="checkbox"/> 講演会の開催、文化祭等の行事における啓発(教育委員会、公民館、各担当課)	・町広報誌、ホームページ等の情報発信媒体を十分に活用出来ていない。 ・町民の生涯学習実践はあるが、意識化、学習成果の活用までにはいたっていない。	生涯学習の認知度を上げるため、町広報誌やホームページをより有効に活用する。(各課) ・町広報誌「まなびのひろば」の充実、特集記事の企画(教育委員会) ・町ホームページに生涯学習・生涯スポーツの活動団体の紹介、相談、指導者派遣などのコーナーを開設する。各集会所へポスターや情報紙を掲示する。(生涯学習課) ・総合的な「学びの情報誌」を発行し、各施設に置くほか、ホームページで公開する。(教育委員会、公民館)
	③学習情報の提供	ア. 学習相談窓口の開設	<input type="checkbox"/> 学習窓口の開設(教育委員会、公民館、図書館 他)	・学習相談窓口の住民への周知が充分でなかった。	・町広報誌、町ホームページ等により、学習相談窓口の周知を行う。(教育委員会、公民館)
		イ. 学習機会に関する情報提供	<input type="checkbox"/> 町広報誌、ホームページによる情報提供(総務課、各担当課) <input type="checkbox"/> 社会教育施設が発行する広報誌による情報提供(公民館、図書館等)	・学習機会に関する情報提供は、随時、広報誌やホームページ等で行っているが、データベース化は未着手の状況である。	・各種学習機会の情報データベースを作成し、学習相談窓口で活用するほか、町ホームページ等で公開する。(教育委員会、公民館、図書館他)
		ウ. 指導者・ボランティアなどの情報提供	<input type="checkbox"/> ボランティア情報提供、組織的取り組みの実施(社会福祉協議会)		・指導者、ボランティア情報等はひきつづき社会福祉協議会や各団体と連携した取り組みをすすめる。(事務局・公民館・社会福祉協議会)

隠岐の島町生涯学習推進計画の経過検証報告書

生涯学習推進本部

	主な施策	具体的施策	これまでの取り組み状況	評価と課題	今後の施策
(2) 学びの支援体制づくり		エ. 各種資格情報の提供	<input type="checkbox"/> 営農推進協議会〔資格取得情報〕(農林水産課、各支所等) <input type="checkbox"/> ビジネス支援コーナーの設置(図書館)	<ul style="list-style-type: none"> 各部署それぞれに情報提供をしているが、取りまとめて周知する仕組みがない。 	<ul style="list-style-type: none"> 各種資格情報を集めてデータベース化し、町広報誌や町ホームページ等で公開する。(各課)
		オ. 学習プログラム情報の提供	<input type="checkbox"/> ジオ学習プログラム開発と提供、情報提供、意識調査(ジオ協) <input type="checkbox"/> 親学プログラムの活用(生涯学習課)	<ul style="list-style-type: none"> 学習プログラム等の情報提供について、充分とは言えない。 	<ul style="list-style-type: none"> 事務局で各種プログラムを収集し、情報提供する。(事務局) 図書館にデータ集約し、蓄積する。(生涯学習課、図書館)
		カ. 施設に関する情報の提供	<input type="checkbox"/> 各施設が発行する広報誌等による情報提供	<ul style="list-style-type: none"> 施設の情報等については、町民にある程度提供できている。 	<ul style="list-style-type: none"> 町民への周知の方法を各機関、施設等で改善する。(事務局・公民館)
		キ. 生活情報の提供	<input type="checkbox"/> 町広報誌等による情報提供	<ul style="list-style-type: none"> 生活情報については、町広報誌、防災無線、町ホームページにより情報提供出来ている。 	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、町広報誌、防災無線、町ホームページ等で情報提供していく。(各課)
(3) 学びの機会づくり	①学習機会の場の提供	ア. 乳幼児期－基礎的な生活習慣を身につけ、人間関係の基本的なルールを習得する学習	<input type="checkbox"/> ブックスタート事業(図書館他) <input type="checkbox"/> おはなしの部屋(図書館) <input type="checkbox"/> 子育て支援センターによる子育て学習 <input type="checkbox"/> 親学プログラム(生涯学習課)	<ul style="list-style-type: none"> ブックスタート事業については、保健課、福祉課、教育委員会、図書館が連携し、役割分担しながら取り組むことによりスムーズな運営が図れている。 主に保護者対象に「子育て」、「ふるまい向上」などの各種講座を行っているが、ボランティア等の人材が不足している。 	<ul style="list-style-type: none"> ボランティア、親学ファシリテーター等の育成を強化していく。(生涯学習課)

隠岐の島町生涯学習推進計画の経過検証報告書

生涯学習推進本部

	主な施策	具体的施策	これまでの取り組み状況	評価と課題	今後の施策
（３） 学びの 機会づく り		イ. 少年期－豊かな情操を養い、個性を伸ばす学習	<input type="checkbox"/> ジオ環境デー（環境課、観光課他） <input type="checkbox"/> 子ども議会（議会、総務課、教育委員会） <input type="checkbox"/> 子ども会育成（公民館） <input type="checkbox"/> アドベンチャー教室（まちづくり運動協議会） <input type="checkbox"/> くぬぎの森事業（公民館）	<ul style="list-style-type: none"> ・学校教育、社会教育それぞれに、ある程度の連携が図れている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・青少年の体験活動、リーダー研修等を充実させる。（生涯学習課） ・地域の行事等へ参加、体験する機会を充実させる。（公民館）
		ウ. 青年期－社会人となるための学習	<input type="checkbox"/> 高校魅力化事業（総務学校教育課）	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯スポーツ活動は盛んに行われている。 ・青年期を対象とした学習機会の提供が充分でない。（人が集まらない。） 	<ul style="list-style-type: none"> ・青年が集い、体験・交流する場を設ける。（教育委員会、公民館） ・伝統文化や仕事を継承する青年を支援する。（生涯学習課） ・地域の行事等へ参加、体験する機会を充実させる。（公民館）
		エ. 成人期－職業生活および家庭生活への適応を図る学習	<input type="checkbox"/> スリーステージ研修[新入・若手]（定住対策課） <input type="checkbox"/> 次世代リーダー研修（島根県、定住対策課） <input type="checkbox"/> 30歳の同窓会（公民館） <input type="checkbox"/> 各種学習講座（公民館）	<ul style="list-style-type: none"> ・地域課題についての学習の機会を提供していなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯にわたって学び続けることが出来るよう、学びの機会を設ける。（公民館、教育委員会） ・地域課題について考える場を設け、地域リーダーを育成する。（公民館、教育委員会） ・地域の行事等へ参加、体験する機会を充実させる。（公民館、教育委員会）
		オ. 壮年期－社会的役割の増大に対応する学習	<input type="checkbox"/> 各種学習講座（公民館）	<ul style="list-style-type: none"> ・地域課題についての学習の機会を提供していなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域課題について考える場を設け、地域リーダーを育成する。（公民館、生涯学習課）
		カ. 高齢期－若い世代との交流や知識・技能・経験の継承を図る学習	<input type="checkbox"/> 高齢者教室（公民館） <input type="checkbox"/> 各種学習講座（公民館）	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者教室は、高齢者が楽しい雰囲気の中で連帯意識を育み、自己の生きがいを求める学習を行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の学習意欲を高め社会参加の機会を促す教室、講座等の開催に努める。（公民館）

隠岐の島町生涯学習推進計画の経過検証報告書

生涯学習推進本部

	主な施策	具体的施策	これまでの取り組み状況	評価と課題	今後の施策
(3) 学びの機会づくり		キ. 生命財産に関する学習	<input type="checkbox"/> 防災学習(総務課、各支所、自治会等)	・学習機会を設けている自治会等があるが、地域、組織により温度差がある。	・地域、組織への学習の働きかけを行っている。(各課)
		ク. 健康に関する学習	<input type="checkbox"/> 各地区介護予防教室、認知症予防講演会、認知症介護者交流会(福祉課) <input type="checkbox"/> 各種健康教室等(保健課)	・健康教室は地区の自主的活動として実施されているが、地区の高齢者のうち限られた者の活動が多く、地区全体の取組となっていない。	・みんなが自分の健康に関心を持ち、地域全体で健康づくりに取り組んでいくことが重要。(保健課、福祉課)
		ケ. 人権・同和問題に関する学習	<input type="checkbox"/> 人権学習・研修会、啓発活動(企画財政課) <input type="checkbox"/> ネットワーク事業、推進会議の講演会(生涯学習課、関係機関) <input type="checkbox"/> 権利擁護に関する研修会(福祉課) <input type="checkbox"/> あったかスクラム サポーター養成講座(生涯学習課)	・人権・同和問題の所管は、企画財政課(人権、同和行政)、生涯学習課(人権・同和教育)、町民課(人権擁護)と目的により分かれているが、相互の連携が充分に図られていない。	・関係課で連絡調整の場を設け、情報共有しながら進めていく。(生涯学習課、企画財政課、町民課)
		コ. 消費者問題に関する学習	<input type="checkbox"/> 消費者問題学習(企画財政課)	・消費者問題については、各種イベント実施時に啓発活動を行ってきた。	消費者を取り巻く環境は、大きく変化しており、状況を的確に把握し、被害にあわないよう、積極的な啓発活動に努める。(企画財政課)
		サ. 地域連帯、地域の教育力の学習	<input type="checkbox"/> 地域力育成事業(公民館) <input type="checkbox"/> 児童生徒地域見守り事業 <input type="checkbox"/> 冬季体力づくり教室(公民館)	・公民館において、地域課題解決に向けた事業を新たに設けたが、現在は、方向性を探る状況である。 ・地域ボランティアの協力により通学時及び遊んでいる児童生徒を見守ることが出来ている。 ・五箇地区で行われている寒稽古は、多くの子供たちの参加を得ている。	・より多くの地域ボランティアの育成を図る。(各課) ・寒稽古が安全に行えるよう、地域、学校、関係団体の更なる連携を図っていく。(公民館)

隠岐の島町生涯学習推進計画の経過検証報告書

生涯学習推進本部

	主な施策	具体的施策	これまでの取り組み状況	評価と課題	今後の施策
(3) 学びの機会づくり		シ. 地域づくり、まちづくりの学習	<input type="checkbox"/> まちづくり運動協議会の活動 <input type="checkbox"/> 地域力育成事業(公民館)	・まちづくり運動協議会による事業や、地域ごとに様々な取り組みが実施されているが、情報共有がなされていない。	・現在の学習活動を基礎としながらも、地域の活性化につながる学習を促進する。 ※教委・公民館の事業を中心に、各支所、各課・各機関等も積極的に地域活性化のための学習機会の提供を図る。(各課、各機関)
		ス. 家庭教育、学校教育、企業教育、社会教育	<input type="checkbox"/> 乳幼児健診の食育講座(保健課) <input type="checkbox"/> 親学講座(生涯学習課) <input type="checkbox"/> 子育て支援センターでの学習機会提供(福祉課) <input type="checkbox"/> 子育て学習(保育所)	・家庭教育支援は、公・私立保育所の協力もあり、計画的に進んでいる。	・学童の保護者世代の学習については、PTA、企業等との連携を密にして「親学、ネット関連学習」を充実させる。(生涯学習課)
		セ. 科学技術の高度化、情報化に対応する学習	<input type="checkbox"/> パソコン教室、スマホ教室(公民館)	・高齢者のパソコン・スマホ学習意欲は高く、継続的な開催が必要である。 ・個人のレベルによって内容も変わってくるため、参加する側の要望にこたえられているか疑問である。	・目的を明確にし計画的に実施する。 ・全館開催する方向で、内容を充実させ、簡易な相談であれば、公民館職員が随時指導する等サービス向上に努める。(公民館)
		ソ. 男女共同参画社会を実現する学習	<input type="checkbox"/> 男女共同参画社会実現のための学習(企画財政課)	平成28年度に第三次隠岐の島町男女共同参画計画を策定した。	・県、関係機関と連携しながら、啓発活動等を中心に取り組む。(企画財政課)
		タ. 国際理解の学習	<input type="checkbox"/> 国際交流事業、中学生の英語キャンプ(ジオ協議会) <input type="checkbox"/> 豪州交流(定住対策課、教育委員会)	・国際交流員(ジオパーク推進協議会所属)やALTの雇用により、外国語や外国文化に関する学習機会が増加した。しかし、CIR、ALT共に本業の余暇で対応しているため、本格的な事業展開には至っていない。	・2017年8月から町で新たに採用する国際交流員を有効に活用し、学習機会の場を更に充実させる。(文化交流、国際理解)

隠岐の島町生涯学習推進計画の経過検証報告書

生涯学習推進本部

	主な施策	具体的施策	これまでの取り組み状況	評価と課題	今後の施策
(3) 学びの機会づくり		チ. 環境、資源、エネルギーに関する学習	<input type="checkbox"/> エコフェスタ(まちづくり協) <input type="checkbox"/> 町一斉ボランティアゴミ拾いデー、ジオ環境デー(観光課)	・エコフェスタの開催は、周知が不十分であった。 ・ジオ環境デーは、徐々に浸透しつつある。	・多くの町民が関心を持つよう、広報、ホームページ等を活用し、周知徹底を図る。(まちづくり運動協議会)
		ツ. 生涯スポーツの学習	<input type="checkbox"/> 社会体育振興事業(生涯学習課)	・各種団体、サークル等で活発な活動がされている。	・各種スポーツ団体が、より主体性を持って活動出来るよう、団体育成のための支援を行う。(運営、技術向上、リーダー育成等)
		テ. 伝統芸術文化に関する学習	<input type="checkbox"/> 隠岐乃国伝統芸能祭(教育文化振興財団) <input type="checkbox"/> 各種芸術公演鑑賞事業(教育委員会、教育文化振興財団)	・離島という地理的条件もあり、芸術鑑賞の機会は少ない状況であるため、行政が実施、又は支援していく必要がある。	・芸術鑑賞機会の提供は、各種助成事業等を活用しながら、計画的に進めていく。(教育委員会、教育文化振興財団)
		ト. 関連団体との連携による学習機会の提供			
②人材の発掘・育成・活用		ア. 人材活用のシステム化の整備	<input type="checkbox"/> ジョブフェア[合同企業説明会](定住対策課) <input type="checkbox"/> ジオ検定、ガイド養成講座(ジオ協議会)	・全体的に人材育成の機会の提供が充分ではない。 ・特に、社会教育行政が担うべき人材育成の施策が不足している。	・各施策を進める上での支援ボランティア(コーディネーター)を養成する。(各課) ・まずは、リーダー育成を重点的に実施する。(各課) ・経験豊かな社会教育主事等によるコーディネートを行う。(生涯学習課)
		イ. 直接援助する指導者の育成	<input type="checkbox"/> 教員研修会、夏季授業セミナー(総務学校教育課) <input type="checkbox"/> 高齢者サポーター養成講座、認知症サポーター養成講座(福祉課)	・あらゆる分野で若手指導者(後継者)が育っていない。	・後継者育成のための方策を検討する。(各課)

隠岐の島町生涯学習推進計画の経過検証報告書

生涯学習推進本部

	主な施策	具体的施策	これまでの取り組み状況	評価と課題	今後の施策
(3) 学びの機会づくり		ウ. 地域支援ボランティアの育成	<input type="checkbox"/> 社会福祉協議会(ボランティア育成・活用事業) <input type="checkbox"/> 総務学校教育課(特別支援サポーター養成)	・様々な分野において、ボランティアが不足している。	・地域支援ボランティア(団体を含む)の育成のため、まずは、キーとなるボランティアリーダーを育成する。(各課) ・人材バンク等を構築し、活用を図る。(各課)
	③地域教育力の向上	ア. 家庭、学校、地域の連携活動の推進	<input type="checkbox"/> 結集！わいらのしまの子育て協働事業(生涯学習課、公民館) <input type="checkbox"/> 家庭教育講演会、見守り事業(公民館)	・結集事業の「放課後子ども教室」について、地域の実情により、開催回数が異なるなどの不均衡が生じている。	・有料の放課後児童クラブも含めた一体型の放課後の居場所づくりの在り方について、町児童福祉担当者や学校現場の各関係者による「わいらの子育て協働プロジェクト運営委員会」で協議を進める。(生涯学習課、福祉課) ・今後は、「支援」から「協働」に移行させる施策を考える。(生涯学習課)
		イ. ふるさと教育の推進	<input type="checkbox"/> ふるさと教育、ふるさと体験活動(教育委員会、公民館)	・事業が始まってから12年が経過し、定着している。	・ふるさと教育単独のみならず、「教育の魅力化」に関連づけた取り組みとしていく。(教育委員会)
		ウ. 生きる力の育成、支援	<input type="checkbox"/> 学校教育への支援事業(生涯学習課、公民館等)	・生きる力の育成は、まさに学校教育の目標であり、生涯学習課や公民館等はふるさと教育、学校との連携など、側面から支援している。	・引き続き、現在の取り組みを継続させていく。(生涯学習課、公民館)
		エ. 学校活動への支援	<input type="checkbox"/> 学校支援本部事業ほか(生涯学習課、公民館) <input type="checkbox"/> 学校への活動支援(ジオ協)	・補助事業として継続してきたが、住民参加が充分ではない。	・学校支援本部事業における活動支援の輪を住民に広げていく。(生涯学習課、公民館)

隠岐の島町生涯学習推進計画の経過検証報告書

生涯学習推進本部

	主な施策	具体的施策	これまでの取り組み状況	評価と課題	今後の施策
(3) 学びの機会づくり		オ. 地域力の醸成	<input type="checkbox"/> 分館活動支援、地域課題解決型研修(公民館) <input type="checkbox"/> 自治会や各団体による地域づくりのための活動(各自治会等) <input type="checkbox"/> 環境保護活動、分館ジオ学習、環境講座、美化活動(公民館、ジオ協) <input type="checkbox"/> 環境部会、ひとづくり部会の各活動(まちづくり運動協議会)	・行政による支援の有無に関わらず、様々な地域づくりの取り組みが行われているが、それらを広げていくためのネットワーク化や情報共有が不足している。	・重要なテーマとして位置付け、推進本部で検討していく。(推進本部)
		カ. 生活体験、奉仕体験、職場体験、社会参加活動への支援	<input type="checkbox"/> 中学生の職場体験(町、教育委員会)	・中学生の職場体験については、民間、行政等が連携しながら実施出来ている。	・引き続き、地域、企業、組織、団体が連携して取り組んでいく。(各課)
■ 運営、評価について	①運営	設置目的や実施目的の明確化	<input type="checkbox"/> 施策・事業の企画、実施	・設置目的・実施目的は明確化されているが、企画・実施についての管理がなされていなかった。 ・推進本部をはじめとする推進体制の機能を活用出来ていなかった。	・事業の実施に際し、生涯学習推進計画の目的を明確化していく。 ・推進本部会議を定期的に関き、情報共有、施策の連携を図っていく。 ・企画・実施等運営全般について、きちんと管理をしていく。
	②評価プロセス	施策・事業の評価及び公表	<input type="checkbox"/> 推進本部として施策・評価の実施はなし。	・評価方法の検討が行われなかった。 ・評価データの収集を行っていない。 ・問題点や課題の抽出と分析を行っていない。 ・改善策の検討、実施を行っていない。	①自己点検と評価、分析を行う。(学習者の学習評価と成果の地域への波及) ・主要施策8項目について評価指標の設定 ②総合的に評価の分析を行い、問題点や課題を自己点検する。 ③年度ごとに施策の改善点を示して本部会議に報告する。(事務局→本部) ※必要に応じ町民へのアンケート調査や聞き取り調査、内部ヒアリング等を行う。 ※平成31年度で計画期間が満了することから、評価結果を元に、平成32年度以降の進め方について検討する。

〔総括〕

今後の重点施策

1. 各部署ともに、「学ぶ町民づくり」を念頭に置き、施策、事業のどこかに学びの要素（機会）を入れる。
2. 生涯学習推進本部において、年1回以上の会議を必須として行い、町全体で連携して生涯学習を推進する。
3. 年度ごとに点検と評価、分析を行い、課題について推進本部会議において改善策を講ずる。